

## 農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

 (35) 部門間連携の強化
JAうま (愛媛県)

新規	継続
	○
	(平成 26 年 4 月)

1 動機(経緯)	営農部門担当者(農機センター担当者含む)の農業融資に対する意識づけと、信用部門担当者の農業経営(資金需要の発生時期等)に係る知識の向上を図るとともに、部門間の協力体制の構築が重要であることから、平成 26 年 4 月より連携強化に努めています。
2 概要	営農部門担当者(TAC)の定例会において信用部門担当者の参加を要請し、農業メイン強化先への定期的な訪問を実施しました。また、信用部門担当者の農機具展示会などへの参加により、農業者から発せられる情報の共有化を図り、部門間の連携を強化しました。
3 成果(効果)	情報の共有化により、農業者の資金需要に対する迅速な対応が可能となり、農業者が求める適正な農業経営支援が実現できています。
4 今後の予定	今後も営農部門担当者の定例会への信用部門担当者の参加などを継続し、更なる連携強化を図り、また、農業者らの資金重要の把握に努め農業経営支援を行い、顧客満足度向上に努めます。